

正確な情報確認で

土砂災害から身を守ろう

集中豪雨による土砂災害が全国的に多発しています。

土砂災害は、ひとたび発生すれば、

道路の寸断や建物被害、人命に関わる危険性があります。

災害から生命を守るため、日ごろから備えることが大切です。

土砂災害から身を守る

危険な場所を確認

土砂災害の危険がある場所は、土砂災害危険箇所や土砂災害警

戒区域などに指定されています。自分の家や周辺が、土砂災害の危険があるか確認しておきましょう。

土砂災害警戒情報に注意

大雨により土砂災害発生危険度が高まったときに、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や、住民の自主避難の参考となるよう、県と銚子地方気象台が共同で発表する防災情報

が、土砂災害警戒情報です。

土砂災害警戒情報は市町村単位で発表され、報道機関や防災無線などを通じて住民の皆さんに伝えられます。

安全な場所に早めの避難を

土砂災害警戒情報が発表され

たら、早めに安全な場所へ避難

しましょう。どうしても避難が難しい場合は、崖から一番遠い場所や家の2階など、より安全な場所に避難しましょう。

防災情報や避難所開設情報、避難勧告などを防災行政無線で伝えますので、情報に注意しましょう。

前兆現象に注意

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。すぐに安全な場所へ避難し、市役所に通報してください。

- 斜面にひび割れができる
- 小石がパラパラ落ちてくる

○斜面から水が湧き出る

○井戸の水が濁る

○地鳴りがする

※1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量があると注意が必要です。

避難に関する情報に注意

市から発令する避難の情報を知り、自らの身を守りましょう。

避難準備・高齢者等避難開始／避難準備を呼び掛けるとともに、高齢者や障害者などの災害時要援護者に早めの避難開始を求め

るものです。

避難勧告／被害が予想される地域の住民に、避難を勧めるものです。

避難指示(緊急)／避難勧告よりも強く避難を求めるものです。

急を要する場合や、人的被害が出る危険性が非常に高まった場合に発表します。ただちに避難行動を開始してください。

申し込み・問い合わせ先

総務課地域安全班

☎ 62・5311

11月1日(水) 緊急地震速報の訓練を実施

11月5日は「津波防災の日」です。これに先立ち、全国瞬時警報システム(J-ALERT)を活用した、全国的な訓練を実施します。この機会に緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの短時間で、慌てずに身を守るなど適切な行動が取れるように訓練をしましょう。

緊急地震速報訓練

日時／11月1日(水) 午前10時ころ

緊急地震速報の伝達方法／防災行政無線、防災メール、ホームページ、ツイッターなど ※防災メールの受信には登録が必要です。

J-ALERTとは

地震や津波、武力攻撃などの災害時に国から発信される緊急情報を、人工衛星などを活用して瞬時に国民に情報伝達するシステムです。市ではこの情報を防災行政無線や防災メール、エリアメールなどで発信します。

●土砂災害危険箇所など

県内の土砂災害危険箇所などを、ちば情報マップ内の防災情報で確認できます。



●土砂災害ハザードマップ

市内の土砂災害警戒区域や特別警戒区域などを確認できます。

